

平成26年度県立高等学校入学者選抜学力検査

社 会

■ねらい、出題の内容

1 地理的分野の問題

【ねらい】ヨーロッパ地域を素材に、地域の地理的特色に関する基礎的・基本的な知識の定着をみるとともに、地図、統計、グラフの読みとりを通した思考力と判断力をみることがねらいです。

【出題の内容】(1)は基本問題。(2)は経線に関する理解力を問う問題、(3)はグラフと説明文から、外国人労働力人口の内訳の特色について正しく理解しているかを問う問題。(4)は雨温図からデータを読みとる力と読みとったデータをもとに考察し表現する力を問う問題。(5)は資料から、ヨーロッパ各国の農業や漁業の特色を理解し判断できるかを問う問題。(6)は人口・面積・国内総生産に関する資料から、EUやASEANの特徴を考察し判断できるかを問う問題。

2 地理的分野の問題

【ねらい】東北・関東・甲信越地方を素材に、地域の自然や産業の特色に関する基礎的・基本的な知識の定着をみるとともに、地図、統計、グラフの読みとりを通した思考力・判断力をみることがねらいです。

【出題の内容】(1)は基本問題。(2)は東北地方の伝統文化についての知識・関心を問う問題。(3)は産業別就業者の割合を示すグラフから県名を問う問題。(4)は資料から各県の特色を理解し判断できるかを問う問題。(5)①は基本問題。②は資料から東北・関東・甲信越地方の果実の生産についての知識・理解を問う問題。(6)は工場出荷額の内訳を示すグラフから、データを読みとる力と読みとったデータをもとに考察し表現する力を問う問題。

3 歴史的分野の問題

【ねらい】日本の歴史の略年表を素材として、古代から17世紀半ばまでの基本的な知識を理解する力や、日本の文化や外交に関する基本的な知識を理解し表現する力をみることがねらいです。

【出題の内容】(1)①・②・③は基本問題。(3)はザビエルが来日した目的を正しく理解し表現できるかを問う問題。(4)は踏絵が使用された目的を正しく理解し表現できるかを問う問題。(5)は資料をもとに、鎖国体制以前の海外貿易について正しく理解しているかを問う問題。

4 歴史的分野の問題

【ねらい】幕末から明治時代までの日本の歴史を多面的に理解し、歴史的な思考力を身に付けているかをみることがねらいです。

【出題の内容】(1)から(3)は日露戦争前の東アジアや国内の情勢について正しく理解しているかを問う問題。(4)は地図をもとに、幕末から明治期の出来事について正しく理解しているかを問う問題。(5)①は基本問題。②は自由民権運動を政治・社会などとの関わりの中で理解しているかを問う問題。(6)は大政奉還の内容を正しく理解し表現できるかを問う問題。(7)は幕末から明治時代までの出来事を正しく理解し、年代順に並べ替えることかできるかを問う問題。

5 公民的分野の問題

【ねらい】『あたらしい憲法のはなし』を素材として、日本国憲法や選挙制度に関する基礎的な知識・理解をみるとともに、正しく判断し表現する力、今日的課題に対する関心をみることがねらいです。

【出題の内容】(1)①は基本問題。②は憲法の条文を正しく理解しているかを問う問題。(2)①は基本的人権についての総合的な理解を問う問題。②は基本問題。(3)は「一票の格差」について正しく理解し、表現できるかを問う問題。(4)は憲法改正の手続きについての知識・理解を問う問題。

6 公民的分野の問題

【ねらい】「国際社会の中の日本」をテーマに、今日的課題に関心をもち、社会的事象を多面的に理解し、かつ表現できるかをみることがねらいです。

【出題の内容】(1)は資料をもとに、アフリカの国際連合加盟についての理解を問う問題。(2)は基本問題。(3)は核拡散防止条約の内容を正しく理解し表現できるかを問う問題。(4)は為替相場についての理解を問う問題。(5)は基本問題。(6)はグラフから日本の雇用の変化を読みとり表現する力を問う問題。

■今後の学習指導のために

中学校の社会の授業では、課題を設定して、課題に対して様々な資料を活用しながら答えを追究していく学習が行われています。地理では地図、統計、グラフを読みとる技能、歴史では様々な史料を活用しながら多角的に考察する思考力、公民では社会的な事象や時事問題について、広い視野から考察し表現する能力が求められています。ただし、思考・判断の前提には、基礎・基本となる事項の正確な理解が必要です。指導要領が求めている内容の定着を図ることが、重要な指導の在り方です。

■ま と め

今回の入試でも、基礎的・基本的な知識の定着を確かめるとともに、地図、統計、グラフなどの資料を読みとり活用する技能、表現する力をみる問題を出題しました。学習指導の場面では、教科書の重要語句をただ暗記するのではなく、常に今日的な課題や社会的な事象に関心を持ち、課題を解決しようとする姿勢を育成することが重要です。また、学習内容を地理、歴史、公民の各分野との関連において考察することも不可欠です。

■正解と正答率表

() 内は部分正答率

問題		正 解	正答率 %
大	小		
1	(1)	アルプス 山脈	77.4
	(2)	① 本初子午線	84.0
		② 1月2日の午前1時	50.6
	(3)	Y アフリカ	69.9
		Z 植民地	(0.4)
	(4)	高緯度のわりには温暖で、一年をとおして降水量の差が小さい。	9.7 (27.6)
	(5)	イ	47.7
	(6)	EU ウ	54.2
ASEAN ア		56.0	
2	(1)	やませ	80.3
	(2)	イ	89.6
	(3)	ア	61.0
	(4)	エ	35.5
	(5)	① 扇状地	72.2
		② ウ	28.8
	(6)	石油などの原料を輸入して加工する化学工業の割合が高い。	26.8 (16.4)
3	(1)	① 大宝律令	79.5
		② エ	52.9
		③ 最澄(伝教大師)	57.5
	(2)		
	(3)	イエズス会は、宗教改革に対して、カトリック教会の立て直しを目指して活動した。	9.1 (9.8)
	(4)	キリスト教徒を発見するため。	78.4
	(5)	① 勘合貿易	78.2
		② F	50.4

問題		正 解	正答率 %
大	小		
4	(1)	イギリス	75.3
	(2)	エ	73.6
	(3)	ウ	51.9
	(4)	イ	60.2
	(5)	① 立憲改進黨	57.5
		② ア	40.2
	(6)	将軍が政権を朝廷に返上した。	45.2
(7)	B→D→C→A	28.0	
5	(1)	① W 多数決	84.9
		X 少数意見	71.4
		② Y 戦力	32.6
			Z 交戦権
	(2)	① エ	68.5
		② ア	69.5
(3)	議員1人あたりの有権者の数	12.0	
(4)	イ	51.0	
6	(1)	ウ	39.2
	(2)	エ	72.8
	(3)	核保有国以外の国々が核兵器を持つことを禁止する。	29.3 (6.2)
	(4)	ウ	29.7
	(5)	デフレーション(デフレ)	79.9
	(6)	男女ともに、非正規雇用の割合が増加し、女性では、その割合が半数を超えるようになっている。	53.9 (22.2)